

**OGKP-JIM1** (CSC674 コアキシャルスピーカーパッケージ)

**OGKP-JIM2** (CSS674 セパレートスピーカーパッケージ)

**OGKP-JIM3** (KSC6704 コアキシャルスピーカーパッケージ)

**OGKP-JIM4** (KSS6704 セパレートスピーカーパッケージ)

正しくご利用いただくため、必ずこの説明書を最後までお読みください。

本製品の取り付け作業中または取り付け後に起きたすべての事故に対して、弊社は責任を負いかねますのでご注意ください。

## 本製品に関して

本製品はKICKERスピーカーの数種類の製品に共通した取り付けキットに設計されています。これらの製品はドアスピーカーの取り付けのみに関するキットとなるため、セパレートスピーカーに付属しているツイーター等の取り付けに関しては、各スピーカーの取り付け仕様に従い、ご自身で取り付けを行ってください。

## 警告

- ※取り付けには専門の技術・知識・工具を必要とします。必ず専門の販売店様において取り付けを行ってください。
- ※取り付けには必ず作業内容に適した工具を使用してください。不適切な工具を使用しますと怪我や事故の原因となります。
- ※取り付けには必ず付属の指定された部品を使用してください。指定部品以外を使用しますと商品だけでなく車体の破損や事故の原因となります。
- ※取り付け作業中は絶対にエンジンを始動しないでください。
- ※取り付け作業中はサイドブレーキを確実に引き、必ずブレーキロック状態にしてください。
- ※取り付け前には、作業中のショート事故や製品の故障を防止するため、必ずバッテリーのマイナス端子を外してください。

## 注意

- ※車両フレームなどには「バリ」が出ている場合があります。けがをしないように十分にご注意ください。必要に応じて保護テープなどで保護をしてください。
- ※作業中に車両パネルや製品に傷を付けないように十分にご注意ください。必要に応じて保護テープなどで保護してください。
- ※本製品およびスピーカーを取り付けるにあたって、別途防水処理が必要な場合があります。その際は現車にあわせて的確な防水処理を行ってください。
- ※本製品およびスピーカーを取り付け後、内張りなどに不快な振動音が発生する場合があります。その際は現車にあわせて的確な処理を行ってください。

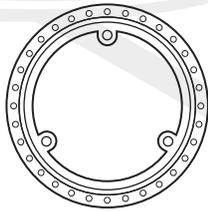


## 内容物一覧

①スピーカー 一式

OGPK-JIM1 : CSC674 (コアキシャルスピーカー)  
 OGPK-JIM2 : CSS674 (セパレートスピーカー)  
 OGPK-JIM3 : KSC6704 (コアキシャルスピーカー)  
 OGPK-JIM4 : KSS6704 (セパレートスピーカー)

②バッフル 2個



③スポンジテープ 2巻



バッフルの裏面に張ります

④ナット 6個



バッフルの固定に使用します

⑤トラスネジ 6本



バッフルの固定に使用します

⑥タッピングネジ 8本



スピーカーの固定に使用します

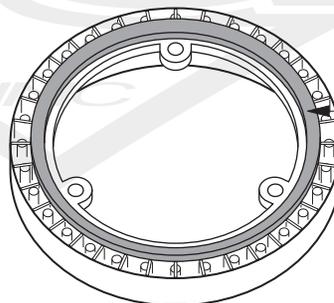
⑦スピーカー変換コネクター 2本



※OGPK-JIM1 / JIM3のみ

## スポンジテープの張り方

③スポンジテープをバッフルの裏面に張る



スポンジテープ

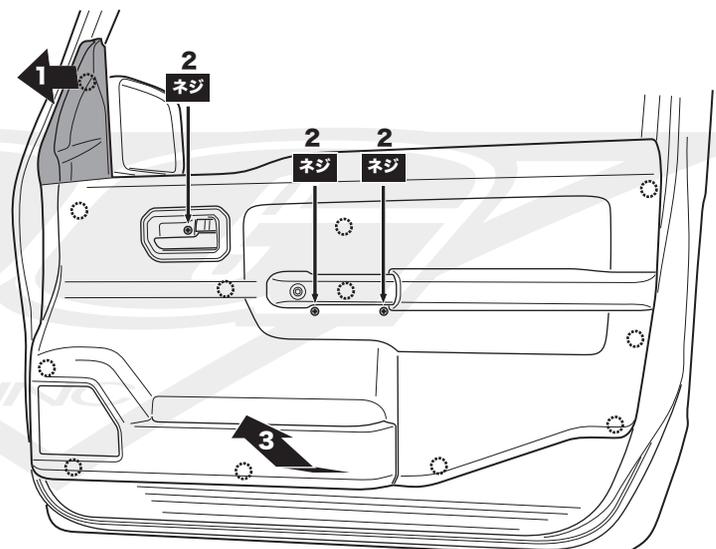
## フロントドア内張りの外し方

1・ドアミラー裏の三角パネルを外す

2・3箇所のネジを外す

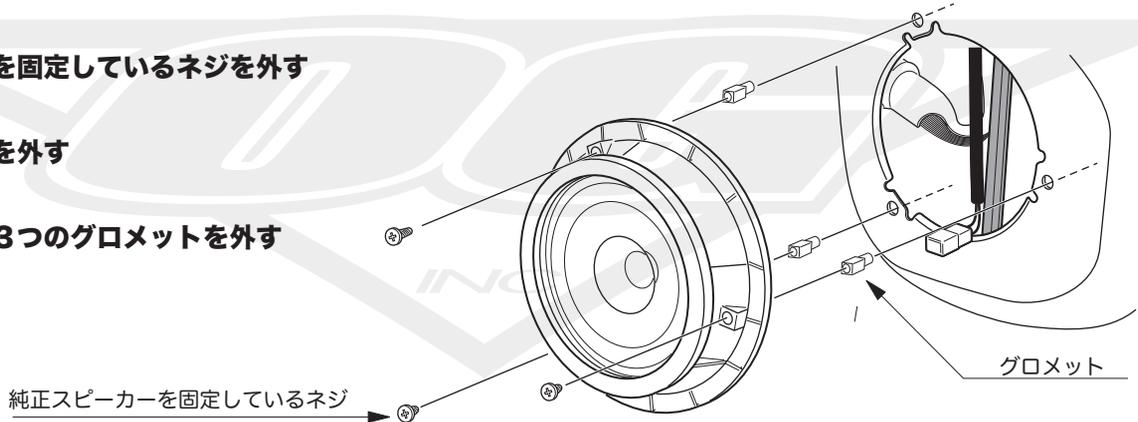
3・内張りを下側から手前に引いて外す

○ クリップの位置



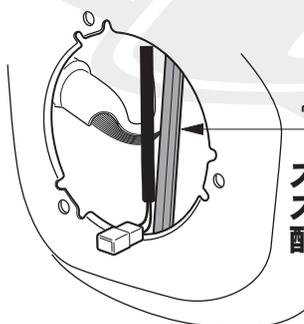
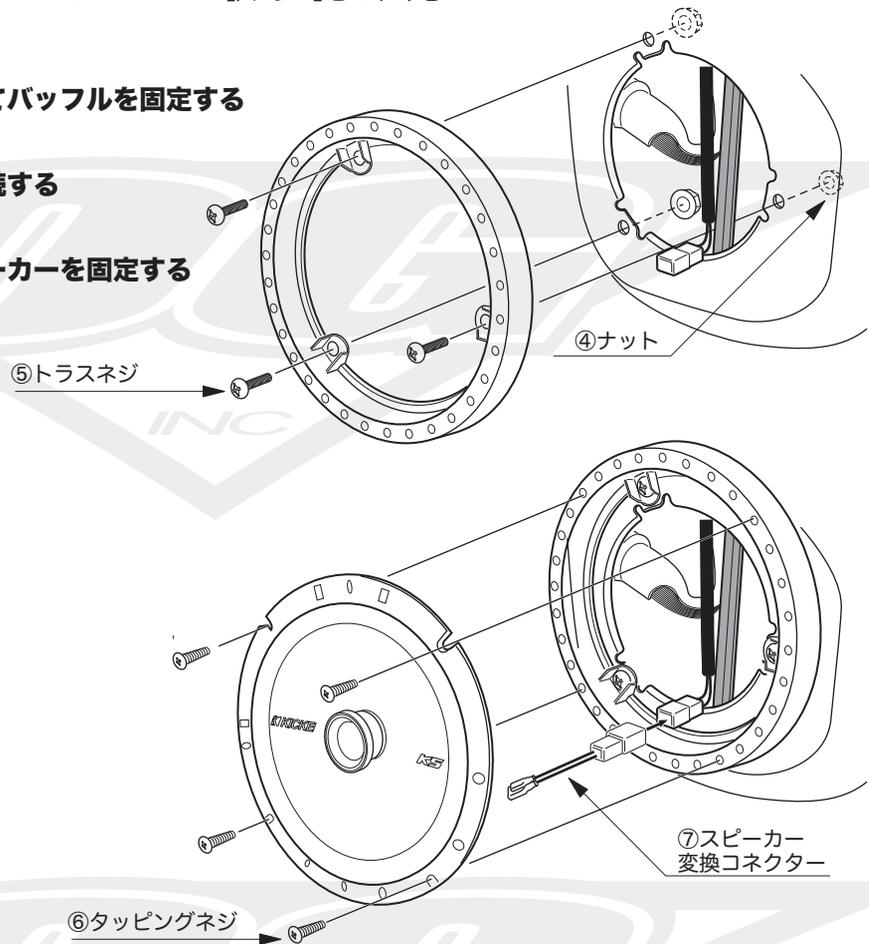
## 純正スピーカーの外し方

- 1・スピーカーを固定しているネジを外す
- 2・スピーカーを外す
- 3・鉄板に残る3つのグロメットを外す



## バッフルおよびスピーカーの取り付け方

- 1・④ナットと⑤トラスネジを使用してバッフルを固定する
- 2・⑦スピーカー変換コネクタを接続する
- 3・⑥タッピングネジを使用してスピーカーを固定する



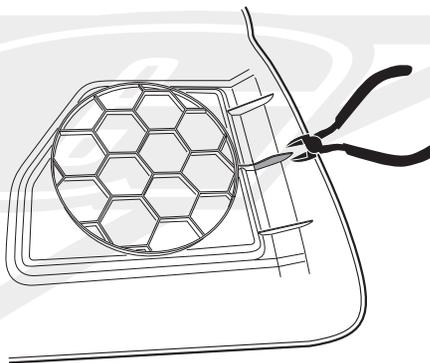
ウインドウレール

### ⚠ 注意

スピーカー開口部の奥にウインドウレールがあります。スピーカーケーブルがウインドウレールに干渉しないように配線処理を行ってください。

## 内張り裏側の加工

内張り裏のリブの一部をニッパーを使用して切り取る



## セパレートスピーカーパッケージ (OGKP-JIM2 または OGKP-JIM4) の場合

セパレートスピーカーではドアスピーカーだけでなくツイーターとパッシブクロスオーバーの取り付けが必要です。これらの取り付けに関して本製品は取り付け部品などはありませんので、お客様の工夫で取り付けを行ってください。本書では参考例としてツイーターをドアミラー裏、パッシブクロスオーバーをドア内に設置する場合の配線方法を説明します。

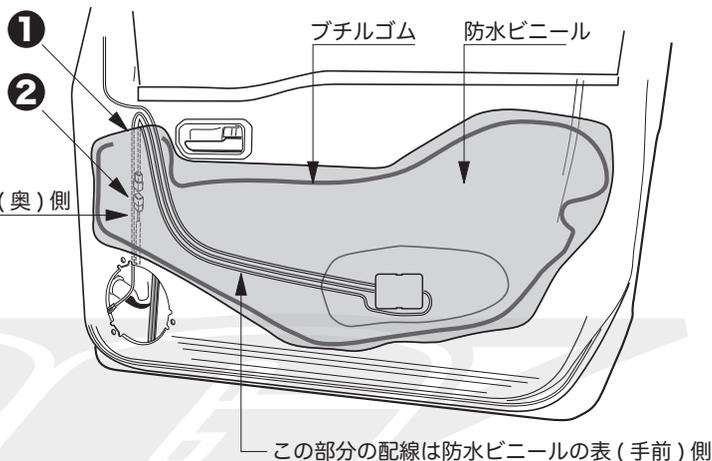
## パッシブクロスオーバーの配線概要



※イラストのパッシブクロスオーバーは OGKP-JIM4(KSS6704) ですが、OGKP-JIM2(CSS674) の場合も同様です

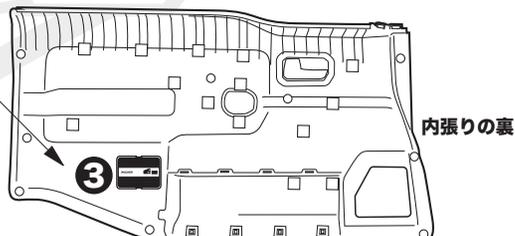
## パッシブクロスオーバーの設置

### 参考例



- 1・防水ビニールのブチルゴムの切れている部分より配線を通す
- 2・車両スピーカーコネクタへ接続する
- 3・内張りを戻す直前に内張りの平面部に両面テープなどでパッシブクロスオーバーを取り付ける

貼り付ける面の汚れや油分を落としてください



**注意** パッシブクロスオーバーは水に濡れない箇所に設置してください